

事業計画書の下書き（たたき台）

小規模事業者持続化補助金

作成日：2026年10月14日

※ AIが作成した下書きのたたき台です。そのまま提出せず、ご自身の言葉で書き直し、事実と数字を確かめてください。
【 】の部分は、ご自身で書き入れてください。

01 エグゼクティブサマリー

住宅街で夫婦2人が営む洋菓子店が、ホームページとネット予約、焼き菓子ギフトの通販、新しい住宅地へのチラシ配布によって、新しいお客様を増やし、電話予約の負担を減らす計画である。

02 企業の概要

計画書の本文の下書き

当店は、駅から徒歩10分の住宅街で、夫婦2人で営む洋菓子店である。開業は【開業年】年。主な商品は誕生日などの記念日のケーキと焼き菓子で、売上の柱は誕生日ケーキの予約である（年間【予約件数】件）。

主なお客様は近所の30～40代の子育て世帯で、常連のお客様に支えられている。

03 顧客ニーズと市場の動向

計画書の本文の下書き

お客様からは「電話がつながりにくい」「営業時間外にも予約したい」という声がある。子育て世帯は日中に電話をかける時間が取りにくく、スマートフォンで予約を済ませたいというニーズが強い。

- 近隣では新しい住宅地の開発が進み、新しく引っ越してくる世帯が増えている
- 贈り物の焼き菓子を、ネットで注文するお客様が増えている

04 自社や自社の提供する商品・サービスの強み

計画書の本文の下書き

- 地元産の卵と牛乳を使い、素材にこだわったケーキを作っている
- キャラクターや色の指定など、オーダーメイドのデコレーションに柔軟に対応できる
- 常連のお客様が多く、紹介で来店するお客様もいる（紹介の割合【割合】）

05 経営方針・目標と今後のプラン

計画書の本文の下書き

「記念日のケーキなら、この店」と地域で選ばれる店を目指す。今後3年間で、新しいお客様を増やし、記念日の予約を年間【目標件数】件にする。あわせて、焼き菓子のギフトを店頭以外でも販売し、季節による売上の波を小さくする。

06 補助事業で行う事業名（30字以内の案）

計画書の本文の下書き

ネット予約とギフト通販で、新しい住宅地の子育て世帯を開拓する

07 販路開拓等（補助事業）の取組内容

計画書の本文の下書き

- ホームページを作り、24時間受け付けられるネット予約の仕組みを入れる
- 焼き菓子のギフトを、ホームページから注文できるようにする
- 新しい住宅地の世帯に、ネット予約の案内を載せたチラシを配る（【配布枚数】枚）

08 補助事業の効果

計画書の本文の下書き

ネット予約により、電話がつながらずに逃していた予約を取り込み、営業中の電話対応の時間を減らす。チラシで新しい住宅地の世帯に店を知ってもらい、新しいお客様を月【人数】人増やす。焼き菓子のギフト通販で、店に来られないお客様にも販売できるようになる。

09 実施スケジュールの例

時期	実施する内容
交付決定後1か月目	ホームページとネット予約の制作を依頼する
2～3か月目	ホームページを公開し、ネット予約を始める
3か月目	チラシを作り、新しい住宅地に配る
4～5か月目	焼き菓子ギフトの通販を始め、利用状況を確認する

10 仕上げる前に、自分で確かめて書き足すこと

- ☐ 新しい住宅地の世帯数は、どのくらいですか
- ☐ 月の予約件数と、電話で受けきれなかった予約はどのくらいありますか
- ☐ ホームページとネット予約の見積もりは取りましたか
- ☐ 焼き菓子は何日くらい日持ちし、配送できますか
- ☐ チラシを配る地域と枚数は決まっていますか
- ☐ 常連のお客様からの紹介は、どのくらいありますか